

様式第3号の2

り災申告書（動産）記載のしかた

（1の欄）

関係区分は、り災物件と申告者との関係です。あてはまるものを○で囲んでください。

（3の欄）

- 1 火災保険の加入が数社ある場合は、すべて記入してください。
- 2 保険金額は、契約会社別に万単位に記入してください。

（4の欄）

- 1 品名・数量の欄は、動産の種類ごとに数量を記入してください。
- 2 り災別の欄は、あてはまるものを記入してください。
 - （1）焼：火災によって焼けた物品及び熱によって炭化、溶融、又は煙により汚れたものなど
 - （2）消：消火のために受けた水損、破損、汚損など
 - （3）爆：爆発により壊れたものなど
- 3 購入年月は分かる範囲で記入し、購入価格の欄は、り災した物件の購入時の価格を記入してください。
- 4 記入例

品名	数量	り災別	購入年月	購入価格
テレビ	2	焼・消・爆	平成12年4月	300,000 円
背広	4	焼・消・爆	平成15年4月	80,000 円
掛け軸	2	焼・消・爆	平成2年12月	500,000 円

備考

- 1 この申告書は、消防法第34条に基づいて提出を求めるものです。
- 2 この申告書は、動産のあった建物ごと、世帯ごとに提出してください。
- 3 用紙が足りない場合は、担当者へ連絡してください。
- 4 あなたに連絡する場合の連絡先の電話がありましたら、その電話番号を記入してください。
- 5 この申告書で分からないことがありましたら、下記までご連絡ください。

消防署 予防班

電話 73-3151